

# 一般質問

ていますが、石淵ダムを含め耐震性について、明らかにして下さい。  
**市長** 理解できる形での説明なり公表をいただけるよう努めます。

**質問** 精神病棟の維持充実を求める学校活動の協働団体に配慮を水中校庭の自主整備に助成を



うちだ かずよし  
内田 和良  
議員

**質問** 精神障がい家族連合会さんから「市内には1100人から1300人の障がい患者がいます。そのうち治療ケアしているのは450人。650人から1000人がケア不十分な状態にあり、いつ事件等に関わるかも知れないと不安な思いの家族もいます。市民の安全を守る意味からも精神科病棟の維持充実を願います。」という相談を頂きました。必要な事と思います。市民の一部に経済面から水沢病院撤退論もあるなか、市長の姿勢を伺います。

**市長** 市民の健康と安心のため、県にも協力を要請しながら、なお一層専門科医師確保に努めてまいります。

**質問** 突然、胆江中体連協議会から奥州水泳協会へ、「競技の中止」



整備が待たれるグラウンド（水沢中学校）

の通知が来しました。今後は、このような場合、共に地域の子供を育む者として学校活動に協力している地元団体に、事前の説明が必要と考えますが伺います。  
**教育委員長** まったく同感です。今後は、配慮いたします。  
**質問** 水はけの悪い水中の東南グラウンドですが市では暗渠工事に600万円かかることから未整備でした。この度、学校、野球部PTA、部員達が自力で6000㎡の暗渠工事をするにしました。配管材は学校側が買い揃えました。が、まだ重機リースや碎石に数10万円が不足しています。夏休み中に完成できるように市の助成が望まれますが考えを伺います。

**教育委員長** 事情は分かりますが各学校の耐震補強に1億ずつ必要です。その後に考えたいと思っています。

**質問** スポーツレクリエーションの振興について子供の体力向上策について



おいかわ としゆき  
及川 俊行  
議員

**質問** スポーツ日本一を目指す取り組み、競技力向上の経過と今後の具体的施策について伺います。

**市長** スポーツ日本一プロジェクトは、競技力向上、子どもの体力向上、企業参画の推進、市民応援の環境づくりの4点を柱とするものであります。昨年度の取り組みでは、スポーツ日本一支援プロジェクト懇談会、奥州市生涯スポーツ推進大会の開催現状や課題について貴重な意見をいただきました。

今年度は、競技力向上の取り組みとして、種目別協会が取り組む選手育成強化の支援、スポーツ指導者の養成研修、県が行っている岩手スーパーキッズに準じたメニューによる子どもの運動能力開発支援事業等を展開する考えであります。

**質問** 現状の子どもの体力をどのように評価、分析しているか、今後の取組み施策について伺います。

**市長** 全国で実施しております体力、運動能力調査結果、小中学校共に握力、俊敏性、投力はおおむね全国を上回るものの、持久力、跳躍力が伸びていない結果であり、課題があると捉えております。

学校体育においては、小中学校の体育の時間を週2・6時間を週3時間に増加し「体づくり運動」を楽しく補うような取組みと食育を重視しバランスのよい食生活等、保健分野の指導を合わせて、十分に行うことが大切であると考えております。



ふじさと  
藤里小学校の体育の授業風景（江刺区）